

来場者8,458人

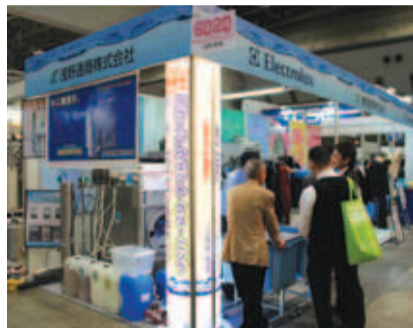
来年も12月、インテックス大阪で

CLV21・東京大会閉幕

全ク連、(社)日本産業機械工業会、全日本クリーニング機材商協会の主催により12月3日〜5日まで東京ビッグサイトで行われた「クリーニングビジョン21・東京国際クリーニング総合展示会」。



かなめ会員のブース紹介



浅野通商はナノバブル水による洗いをPRしたほか、エレクトロ・ラグーンの実演も



電子マネー対応の「レジコム」を提案した木戸商事。スーツの立体仕上げのシステムも紹介



光栄産業ブースには、今年もレッツ・高柳氏が常駐。新リフォームを実演した



手荒れを防止するジェルやリターンバッグの特価販売などを行ったダイヤ商会



次世代の販売促進システム、廣瀬商事の「ひろめ〜ル」がさらに進化!



かなめ流通Gでは、お馴染みeーガードスプレーにパティミストなどを販売

厳しい景況を反映し、開催規模は130社・610小間と2008年の前回東京大会より100小間ほど縮小。来場者登録者数は、初日が2765人、2日目が2066人、3日目が3627人で、合計は8458人となった。ちなみに08年の来場者数は2万9042人。

主催者側では、昨年から来場者数のカウント方法を変えたとしているため、単純に過去の数字と比較はできないが、その

「モデル店舗ゾーン」では、安全基準をクリアする機器などが展示された



ある建築基準法に対応する「モデル店舗」を設置し、国土交通省の技術的基準をクリアする対応機種等を展示したほか、相談コーナーでは石油系染料のメーカー各社が型番ごとの対応策をアドバイスした。各展示ブースでも、非引火性溶剤ド

ライ機の実演などは関心が高かったようだが、同時に安全対策を施した石油ホット機なども注目されたほか、水洗いの提案も目立っていた。

仕上げ機関連では、アップリンク上の仕上げを提案するブースが多かったようだ。また、三幸社では今後ますます点数が減っていくとして「ワイシャツからワイシャツビジネスへの転換」を訴え、ブラウスやポロシャツ等の仕上げも容易だという新製品のシャツ仕上げ機を実演していた。この

他、革に靴、バッグ、特高シミ抜きなどの新たな需要開発につながる提案に、ITを活用した販促ツールなども注目が集まった。

また、TEMA主催の接客ロールプレイングコンテスト「C-1グランプリ」も大盛況に、イベント会場に入りきらない

▼大盛況となったC-1グランプリ。左側が優勝した杉崎香苗さん



レジコムを上手に使って集客力アップ!

受付対応でアップ!

覚えてくれてうれしいわ!

いつものタタミ仕上げでよろしいですか

きめ細かな対応で信頼を獲得!

サービスが良くて信頼できるわ

こんなことから始めてみよう!

●メモ機能の活用で、お客様とのコミュニケーションを図る

「お子様と一緒に」…お子様へのプレゼントを用意
「Yシャツのりなし・たたみ」…お客様の仕上げ要望を記録しておく
「秋の衣替えセール」…お客様に好評だった企画内容を登録、次回も必ずご案内
「前回来店時お忘れ物あり」…スタッフ同士の情報共有に活用する

●企画利用情報の活用

お客様呼び出し画面に、企画利用日・企画名(最近2回)が表示されます

●お預かり状況をメッセージでお知らせします

●お客様のお誕生日にはバースデーソングが流れます

クリーニング業トータル管理システム

REGICOM



検索

クリーニングPOS

<http://www.seiko-p.co.jp/systems/solution/cleaning/index.html>